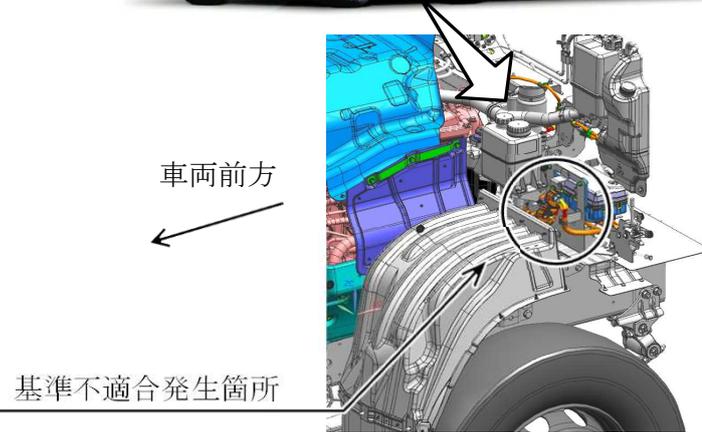


改善箇所説明図



改善前	改善後

大型トラックにおいて、スタータリレーおよびキャブチルトリレーへ接続するハーネスのコネクタ取付け向きが不適切なため、キャブチルト状態で高圧洗浄を行った場合に、当該コネクタ部から水が浸入することがある。そのため、当該リレーの接点間でトラッキングが発生して発熱、焼損し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容；

全車両、当該ハーネスを対策品に交換し、スタータリレーおよびキャブチルトリレーを新品に交換する。

識別：助手席側ドア開口部のシリアルナンバープレート付近に、識別シール（赤色）を貼付する。

注：□ は、措置する部品を示す。